

松中だより

令和8年10月23日発行
東松山市立松山中学校
校長 梶田 英司

《学校教育目標》〇思いやりのある生徒 〇健康で明るい生徒 〇自ら学習する生徒
1ヶ月以上にわたって雨の日が続いたあと、気温が下がり日が短くなって
きました。朝日や夕日の美しさに心奪われる日々です。引き続きインフルエ
ンザA型流行の兆しもあります。体調管理を徹底し、学習を確実に進めてい
きましょう。



本号では、松中生と地域の方との関わりについてご紹介いたします。

赤ちゃん抱っこ体験

9月11日(金)に体育館において、赤ちゃん人形や妊婦体験
ジャケットを使用した事前指導を行い、9月18日(金)に東松山
市総合会館において赤ちゃん抱っこ体験を実施しました。事前
指導では、赤ちゃん人形でその重さや抱っこのしかたを知り、
おむつ替えの大変さを学びました。妊婦体験では、寝ている姿
勢から起き上がることもままならず、妊婦さんの苦勞を知ること
ができました。



ハロウィンウォーク

陣屋通り商店会から依頼を受け、ライフアート部のボディペインティング、吹奏楽部の演
奏が行われました。当日、歩行者天国となった道は、たくさんの人で賑わいました。松中生
が地域で活躍する様子をご覧いただき、大変誇らしい気持ちになりました。



家庭科学習ボランティア

松山市民活動センターからご紹介をいただき、4名の方に
家庭科(被服関係)の学習支援にご協力をいただきました。
小学校ではミシンのボランティアにご協力いただくことが一
般的になりましたが、中学校でも実施したいと考えていまし
た。授業では、男子生徒がボランティアの方を取り囲んで積
極的に質問する様子が見られ、学習効率が上がっただけで
はなく、手芸を通して交流を持つことができました。ボラン
ティアの皆様も中学生との交流を楽しみにしてくれています。

